

職員のワークスタイルの変革に取り組みます！
～働きやすく、能力を発揮できる職場環境を目指して～

千葉市では、職員が働きやすく、能力を発揮できる職場環境を実現するため、職員の多様で柔軟な働き方を推進し、ワークスタイルの変革に取り組んでいます。

この一環として、通年輕装の導入や名札表記の見直しを行いますので、お知らせします。

また、多様な勤務パターンやテレワークの活用方法等をまとめた、千葉市職員のための「ワーク・スタイル・ブック」を発行しましたので、併せてお知らせします。

1 通年輕装（ナチュラルビズ）の導入

本市では、これまで5月から10月までを「クールビズ」期間とし、職員の軽装勤務（ノーネクタイ・ノー上着）を実施していましたが、今後は、気象状況や執務環境などに応じて、快適で働きやすい服装による通年での軽装勤務（ナチュラルビズ）を実施します。

（1）目的

- ・職員自らが快適で働きやすい服装を選択し、働きやすい職場環境や業務の効率化を推進することで、市民サービスの向上を図ります。
- ・脱炭素社会の実現に向けて、気温に合わせた服装を選択し、環境に配慮した働き方を、職員が率先して実施します。

※公務員としての品位を損なわない節度ある服装とし、市民の皆様にご不快感を与えることがないように配慮します。

※TPO（時、場所、場面）に応じた服装とします。（例 式典への出席等、社会通念上必要と判断される場においては、ネクタイを着用するなど）

（2）実施日

令和6年5月1日（水）から

2 名札表記の見直し

SNSの普及により、名札に記載された氏名を基にインターネット上で職員の個人情報が特定される事案が官民間問わず生じており、職員が安心して働けるよう、職員の名札の表記を見直します。

（1）見直しの内容

- ・氏名の表記を「フルネーム」から「名字のみ」に変更します。
- ・誰にとっても読みやすい「ユニバーサルデザインフォント」を使用します。
- ・名札本体の素材をプラスチックから紙（グリーン購入法に適合する用紙）に変更します（脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環）。
- ・市の魅力や事業のPRの場として「コミュニケーションスペース」を新たに設けます。

(2) 実施時期

令和6年7月頃から順次実施

(3) 新しい名札のイメージ

(変更前)



(変更後)



(イメージ)



3 ワーク・スタイル・ブックの発行

すべての職員が個性と能力を存分に発揮し、多様なワークスタイル・ライフスタイルの実現が後押しできるよう、多様な勤務パターンやテレワークの活用方法等をまとめた、千葉市職員のための「ワーク・スタイル・ブック」を発行します。

【ワークスタイル変革のテーマ】

- ・職員が主体的に働き方を選びながら、自律的かつ能率的に職務・職責を適切に遂行します。
- ・職員の多様な事情や希望を尊重できる勤務環境を推進します。
- ・これまでのあたりまえを見直し、一步進んだワークスタイルの変革にチャレンジします。

今後も、職員が主体的に働き方を選びながら、高い意欲とやりがいを持って活躍できる職場環境を整備し、新たな発想と行動の創出により、市民サービスの充実に繋げてまいります。

問い合わせ先

【通年輕装の導入に関すること】

総務局総務部人材育成課 電話245-5651

【名札表記の見直しに関すること】

総務局総務部人事課 電話245-5031

【ワーク・スタイル・ブック（柔軟な働き方の推進）に関すること】

総務局総務部給与課 電話245-5034